記者発表資料

平成３０年　６月２６日
国土交通省東北地方整備局
新庄河川事務所

新庄神室産業高等学校生が河川・砂防事業を体験!
～　インターンシップ（就業体験学習）　～

新庄河川事務所では、学生の就業意識の啓発、国土交通行政への理解を深めてもらうことを目的として、７月４日（火）～７月６日（木）の３日間、山形県立新庄神室産業高等学校３名のインターンシップ（就業体験学習）の受け入れを行います。
インターンシップでは、新庄河川事務所で実施している河川及び砂防事業の業務を体験する予定です。

１．日　　時：７月３日（火）～７月５日（木）

２．体験生徒：山形県立新庄神室産業高等学校　第２学年　３名

３．実施概要：７月３日　午前：事業概要説明
午後：濁沢第８砂防堰堤工事現場見学
７月４日　午前：蔵岡地区内水被害対策事業現場見学
午後：大石田地内樋門樋管点検実習
７月５日　午前：鹿の沢第５砂防堰堤工事現場見学及び実習
午後：砂防施設点検（二の沢）

＜発表記者会：新庄新聞放送記者会＞

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　新庄河川事務所
新庄市小田島町５－５５　TEL:0233-22-0262
副 所 長　齋藤（さいとう）　克浩（かつひろ）（内線205）
調査課長　村岡（むらおか）　章（あきら）（内線351）

（昨年度の様子）新庄神室産業高校生が河川・砂防事業を体験
（インターンシップ　就学体験学習）

平成２９年７月４日～６日に新庄神室産業高校２年生２名をインターンシップ（職場体験）として、河川・砂防事業について学習や実習を行いました。


最上川で洪水対策についての学習
（大石田町横山地内）


濁沢第８砂防堰堤施工現場にて学習
（庄内町濁沢地内）


肘折地区法面対策工事についての学習
（大蔵村南山地内）